

関西の新コース

主幹を兼ねて神戸市の菊地觀光課長が先づ挨拶を行い、専長として全修協の永井事務局長を推薦した。参加者 同の自己紹介があった後全修協の山本理事長が立つて協会が修学旅行を取上げて研究的協同のものに練る必要があると述べたあと、旅行とと思う。

春の修学旅行座談会

東京都内中学校長と語る

光臨	觀	原	國	同	同	同	同	同	同	同
出野 者 (敬称略)	東京都日野第一中学校長	一橋中学校長	立川第一中学校長	雪ヶ谷中学校長	第二亀戸中学校長	砂川中学校長	早稲田中学校教諭	勝山芳郎	飯塚節三	小林 茂
			小林仁藏	志達 宏	福本賛助	鈴木万一				

とぎ 3月23日

同 教育委員会指導主事 佐野政雄
国鉄営業局旅客課長補佐 渡辺英二
財団法人全国修学旅行研究協会
理事長山本幸一 事務局長永井 照
理事 馬場木子 組織部長藤村忠男
調研部長 山本実
神戸市菊池觀光課長、同 桜井宣広
課長、同 須賀出張所長、同 石川
係長、同 神崎觀光会長



地や修学旅行の問題について本日参加者各位から聞きたいと先づ問題を提出した。

飯塚校長（日野第一中学校）バスで六甲を巡つた程度で、港湾も少しかで見えない。

大体東京の中学の校長は京都の古い文化を見たとゝ思つてゐる。今までは各程の点で少し無理があつたよつであるが、専用電車が出来るので今日進つたコースも考えられる。

菊地課長（神戸市観光課 関西の七都市で連絡協議会を主持つて、修学旅行に役立つように関連性のあつるコース、運賃等を研究し、まななな）

修学旅行のしおりも作製中であるから、出来次第各学校や各町へ教へて送る予定である。

小林校長（橋中学校）中学と高等学校とは同じコースであるが、中学校は義務制で就職する者の為広く見学させる必要があると思つてゐる。但し七十時間の制限がある。

修旅の時間制限

ので実施については研究が必要がある。特に衣食の受け入れ態勢はよくない。

鈴木校長（砂川中学校）現在の関西旅行は文化遺産の見学ことに重点がおかれている。しかし国家が修学旅行に義務制を課づけている今日、そのコースを近代産業を加味したものでなくてはならない。神戸港のみを見るのでなくして、広く関西を横断したのとしての輸出港の神戸港を見るようにすべきだと思う。修学旅行のコースも教科課程に添ったものが必要だ。全修協もこの意味で新しいコースを研究してほしい。

永井事務局長（全修協）協会でも修学旅行の実態調査に注力して新しいコースを研究している。

山本調査研究部長（全修協）最近東京都内の修学旅行の新コースを引いてみたが、政治、経済、産業、交通等の中心地である東京の見学コースも、昨年暮に出来た東京タワーやフードセンター等を中心にするように変えて来ている。

勝山教諭（早稲田中学校）私立は高校生が関西方面へ行くというコースその他の研究は、旅行学会で行い毎年コースは研究し変えていく。高校としては神戸まで延ばすのがよいと思う。

計画輸送から

專用電車

永井事務局長　この辺で国鉄旅客課の渡辺課長補佐に吉川電車の事を伺いたい。

渡辺課長補佐（国鉄旅客課）これは世界に初めてのものであるが、然しこれで全国の生徒を運搬する

東北方面の
輸送状況は

かも知れないが、そうしなければ解決は困難であつう。

東北方面の 輸送状況は

ことは困であるので、将来に更
に、歩進めて研究していく方針で
ある。

ブークに対応するにばうしても
計画輸送が必要である。

山本理事長 専用電車によつて出
來た余剰時間の利用が今後の問題
となり新しいコースへの結びつき
となる。また、中学生よりも高校の連
合は困難のようである。

渡辺課長補佐 余剰時間の活用は
確かに問題である。

また連合は困難であるが、校長さ
ん達と話し合つて、何とかして連
合で行けるようにしたいと思つて
いる。統制し、言葉はおかしい

永井事務局長 つぎに東北方面の
輸送について種々問題があるので
話して頂きたい。

渡辺課長補佐 東海道路と復線
あるが、それでも長距離、往復の
専用電車をダイヤに組入れるのに
大変苦労した。東北方面の単線
しかも、常磐、東北、上越、信越
線と方向が違つてゐるため、汎し
出る様でも、本数が少く、新しく
輸送を入れることは非常に困難で
ある。

鈴木校長 昨年東北地方に五〇
人程つれて行つたが、旅館は分宿
で管理に困つたし、輸送面でも困
西とは問題にならない程受け入れ

ホッとした気持ちになる

修旅電報を貰つた

東京豊島岡女高の一父兄

旅行先の安否を知らせる修学旅行電報を昨年春利用した東京都豊島岡女子学園高校では、本年も父兄の賛成が多いので、希望者には今年も実施することになっている。

旅行先の安否を速報する

修学旅行のタイム

松山放送局は三年前から実施

たので、一応今日の座談会をこれで終りたい。

神戸の観光と物産展の参観

永井事務局長の終りの言葉の後、主権者として菊池課長、須賀所長がそれぞれ立つて感謝の挨拶を述べた。座談会は午後二時頃全部終了した。それより参加者一同は、一階ロビーにて開催の神戸の観光と物産展を参観した。

費用がかさむ、等の声がある。昨年修学旅行に参加した三年A組の（父兄（村上保子さん）は次のように編集部長まで寄せている。

「三年間の高校生活で修学旅行は最大の行事でありますが、ここ数年來は事故が多くて、出している父兄の心配は大変なものです。修学旅行電報の事を学校から知らされて、とに角申込みをいたしたまひ、さて旅行、当日の夜になり、第一報を受け、時、別にあつたこととはな」と分つていても、無事に第一日の旅行を終えて宿舎で手足

〃修学旅行は心配のかたまりである〃という言葉から、愛児が無事に帰宅するまでの教師や父兄の心配は並大抵ではないことがうかがえる。旅行先の愛児の安全がその第一のうちに留守宅へ知らせる〃修学旅行のタイム〃を全国各地の放送局に設けた場合、教師や父兄の心配は幾分とも軽減なるのである。なかなか、既に愛媛県では実施しているのでこのことの実情を紹介してみよう。

愛媛県の場合は、修学旅行へ出発する二週間前並に、県長を公山から非常に喜ばれている。これに必要な放送料は無料であり、旅先から打電する電報料金のみを各学校が負担すればよいわけである。

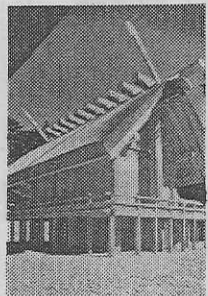
民間放送では費用もかなり公益性の性格からするとNHKで取上げて貰う事を要望するものである。

愛媛県教育委員会指導主事海堀三ユキ氏はこの修旅放送について次のように語っている。

「愛媛県のみでなく広く全国各地での〃修学旅行のタイム〃を設けて、父兄の方が安心して愛児を修学旅行に出送るようになった。

GUIDE

建築の
見どころ



柱はすべて竝立にされ、床は高く、高欄つきの回り縁がついている。屋根はかやぶき、切妻造りで、棟上には10本の大きな堅魚木(かつおぎ)が並び、破風板の先が伸びた千木(ちぎ)が高くそびえている。両翼には大きな榎持柱(むなもちばしら)か「回り縁を貫通して立ち棟木を支えている。1953年造替 三立東

編集後記

▼ いよいよ春の修学旅行のシーズンを迎えて、全国のお兄が無事に楽しく校外の勉強が出来る様に心から祈りたい。

▼ 次号では各地の修学旅行の状況を特集したいので、原稿や写真の送稿をお待ちしている。

全修協の

心入世

三月 六日 修學旅行手引書
作成準備会
三月 九日 三十四年度修學
旅行実態調査の件で文部省
訪問
三月十一日 修學旅行生徒都
内休養所設置の件で関係官
庁訪問
三月十七日 修學旅行放送の
件でNHK訪問、修學旅行
論文集編さんにつき教育技
術顧問野瀬氏と懇談
三月十八日 修學旅行の引率
教職員、国鉄運賃割引率復
元に関し衆議院運輸委員会
訪問

小学館の 週刊 少年サンデー

毎週水曜日
発売！

スポーツ・科学・テレビ・漫画など現代の少年の夢と希望と知識欲をみたとす少年週刊誌!!

★夢とあこがれのスポーツ
スポーツのヒーロー毎号誌面に登場最新スポーツニュースを豊富に速報

★完全な「テレビガイド」
これで一週間のテレビが非常にたのしくなり計画は完全です。

★宇宙へ伸びる最新の科学
全誌面に正確な科学知識をおりこみ宇宙時代の少年の夢と興味をみたとす

★本誌ならで有的人気漫画
健康・本誌でユー・モアのある漫画は當代一流漫画家の心をこめた御執筆

★かずかずの傑作連載小説
冒険・探偵・ユー・モア小説など少年の夢をえがき胸をおどらせる傑作小説

★特集(本誌特別取材による)
現代の少年の興味の中心にスポーツをあてた特集のシリーズ!!

連載小説
連載漫画
口笛探偵
真昼の快男児
宿題おうえん団
スリル博士
スポーツマン金太郎
南蛮小天狗
宇宙少年トンダ
海の子王

教職員の研修には絶好のチャンス
夏休みは 専用臨時列車で気軽に行ける

北海道と九州へ

(特色)

各縣教委、教組、教育諸団体の後援。
教育的モデルコース。個人旅行の半額程
度の費用。その他各種の特典あり。

申込場所は //旅と文化//特集号(4月上旬発行)をお参照下さい。

企画 財団法人 全国修学旅行研究協会